

ランチェスター法則による、社長の差別化学習法 CDR

4. これ迄出ていた損失を利益に変えるには、社長が弱者の経営戦略の学習に力を入れて取り組み、経営実力を高めなければなりません。しかし近年大脳生理学の研究から、高校生時代に国語の成績が「100人中10番以下だった人」は、**学習方法を変えないと実力が高まらない**ことが解ってきました。具体的にどのようにすれば**差別化力のある学習ができるか**、これについて説明しているのがこのCD教材です。半日セミナー1回分の費用で、**差別化力がある学習方法**がマスターできます。

第1章 業績の善し悪しは経営の差別化で決まる	c. 教材媒体の種類 d. 教材予算を準備する 3. 自分に合った学習方法を考える a. 学習に関連する4つの能力 b. 個人差が大きくなる学業成績 c. 3種類の学習方法 4. 学習回数を多くする a. 学習回数は素質とテーマによって異なる b. 学習の日数を決める 5. 10年続ければトップクラスの戦略実力が身につく
第2章 経営システム作りと成果が出る迄の期間	
1. 経営戦略の研究を始めても実力が高まるには何年もかかる 2. 経営システムを作り直すにはさらに何年もかかる	
第3章 学習効果を決定付ける学習の公式	
1. 社長の素質をはっきりさせる a. 社長の素質は業績で判断するしかない b. 素質にはパレートの法則が成立 c. 100人中2番以下は弱者の学習戦略が必要になる 2. 実践的で内容が良い教材を準備する a. 社長にとって必要な学習テーマの教材 b. 自社の経営規模に合った実践的な良い教材を揃える	1. 商工会議所のセミナーは社長用が少ない 2. 成功した社長の体験談から経営原則を導き出す方法も難しい 3. 成功した社長が話すDVDから経営原則を導き出す 4. 仮説検証法のウソとホント 5. 業績が悪くなる3つの原因 6. 学習の差別化に役立つ戦略社長塾 7. 道元の教え 8. 理想の自分と今の自分が対話する時間を作る 9. 最後の仕上げは経営計画書作りになる

社長の差別化学習法

定価 20,000円(税別)

CD-R3巻。3時間15分。テキスト付



1938年生。久留米市出身。福岡大学経済学部卒。建材メーカーで経理と営業を担当後、28歳のとき商工リサーチに転職。中小企業の信用調査と倒産会社の取材を担当。34歳のときランチェスター法則と出会い、以来同法則を経営全体に応用、研究する。44歳のときにランチェスター経営を創業。講演は4,300回に。ランチェスター先生の墓参りは7回に。

お申し込みはFAXかメールで。

メールアドレス customer@lanchest.com

ご住所	〒	業種			従業員	人
会社名		役 職		ご氏名		様
T E L		F A X				

ランチェスター経営(株) 〒810-0012 福岡市中央区白金1-1-8-301 TEL 092-535-3311
制作 竹田陽一 HPは <http://www.lanchest.com/> FAX 092-535-3200